

渋川高校の進路指導

- ・ 伝統の進学指導
- ・ キャリア教育 **i-Program**

*キャリア教育とは

- ・ 一人一人の社会的・職業的自立に向け、必要な基盤となる能力や態度を育てる教育

i-Program について

語源は I will Program myself からきており、「自分で自分の人生を計画する」といった意味が込められている。

【基本方針】

総合的な探究の時間等を活用しながら生徒が自分独自の課題設定—探究活動—まと

- ・ 発表を基本とした“i-Program”を本校では実施している。これにより体験活動・研究活動を重視し、生徒の内面への刺激を与えることで学びに対するモチベーション向上を図る。

【目標】

- 1 学年 「社会を知る」「自己を知る」「職業を知る」

現代社会の諸問題を概観しながら、特に自分の興味・関心のある事柄について個人研究を行う。その先にある職業という観点でも考察する。

- 2 学年 「学問領域を知る」「上級学校を知る」

1 年次に行った個人研究を継続し、掘り下げ、深める。大学・学部・学科等の研究を通して進路目標を明確にし、実現に向けての取組を始める。

○二学期の活動目標

- 1 学年

- ・ さまざまな分野で活躍する人の話を聞き、勤労観や職業観を育成するとともに、自らの将来について考える。

- 2 学年

- ・ 専門分野での研究活動に従事する人の話を聞き、自身が目指す学問領域の確認と大学選定の基準について考える



i-Proゼミ講演会（11月実施）

・ 社会人講師として実際の仕事の内容、やりがいや苦労などをお話いただき生徒の勤労観や職業観の育成に役立てたい。また、大学での研究内容や、学生のうちにやっておくべき事などにも触れていただき、自身の目指す学問領域と大学の選定基準についても考えさせたい。異なる分野の講師を5名程度、6月末までに選定をお願いしたい。